

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送りがな

/5

四 熟語の構成

/6

五 部首

/6

六 対義語

/6

七 書き取り

/16

合計

/55

合格のめやす

39問(7割)

⑨ 学校に願書を出す。

⑧ 校長先生のおはなしをきく。

⑦ 早くねましよう。

⑥ いい考えがうかんだ。

⑤ この国には一億人がすんでいる。

④ 世界諸国をまわる。

③ 大臣がテレビに出た。

② きせつに合わせて衣服をえらぶ。

① 机の上をせいりする。

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましよう。

④

護

画

③

熟

画

②

助

画

①

永

画

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましよう。

⑩ しらべたことをみんなの前で発表する。

⑪ 真っ白な雪がつもった。

⑫ えきまえの広場にあつまる。

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① このみちは車がよくとおる。

② あたらしいくつで学校へいく。

③ はげしい雨がふる。

④ たいせつなものをうしなう。

⑤ つな引きで赤組がかつ。

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「く」を「く」にあたるもの(れい 読書)

① 投票

--

② 製氷

--

③ 夫婦

--

④ 良質

--

⑤ 開閉

--

⑥ 貯金

--

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やす
む

□

(くにがまえ)

①

こ
体

②

こま
る

ム

(うかんむり)

③

よ
る

④

内
よう

心

(こころ)

⑤

わす
れる

⑥

ちゅう
実

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「あたたかい ゆたか きゃっかん きぼう ふくぜつ
きよか」

①

冷たい ⇄

②

単純 ⇄

③

貧しい ⇄

④

禁止 ⇄

⑤

主観 ⇄

⑥

絶望 ⇄

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① そふはしょうわに生まれた。

② 学校のきそくをまもる。

③ 春らしいようきで、あたたかい。

④ もんくを言わずに手伝う。

⑤ まいにち花に水をやる。

⑥ いえにかえったら手をあらう。

⑦ とてもかなしくてなく。

⑧ おもったことをしようじきにはなす。

⑨ たまをころがしてあそぶ。

⑩ おきなわけんの海はきれいだ。

⑪ せかいいさんを見に行く。

⑫ よわい雨がしとしとふる。

⑬ きいろい花がさいた。

⑭ どうとくのじゅぎょうをうける。

⑮ 母にっている。

⑯ りょうりにしおを入れる。

